

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年7月17日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年7月17日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【構外焼却炉エリアでのトラック燃料タンク給油口からの軽油漏れについて】 構外の焼却炉付近に停車していたトラックを発車させたところ、停車していた位置のアスファルト上に湿りを発見。トラックの燃料タンク給油口からの油漏れと消防が判断。当該給油口のキャップを交換。漏えい停止確認。	G II
2	【雑固体廃棄物焼却設備の空調用冷凍機の故障について】 雑固体廃棄物焼却設備の空調用冷凍機分電盤の異常警報が発報し、空調用冷凍機(A)ユニットA-2の停止を確認。なお、各々の空調用冷凍機にユニットは4系あるため1系が停止していても他系で冷却が可能のため問題なし。	G III
3	【既設多核種除去設備(C)供給ポンプ2C配管接続部のにじみについて】 既設多核種除去設備(C)供給ポンプ2Cドレン配管接続部に系統水のにじみを確認。 当該ドレン配管接続部を応急修理して漏えいなしを確認。今後、当該ドレン配管接続部を交換予定。	G III